### 透過したpng画像をビュー上で透明にする方法

# BooT.one

#### ■概要

Revitの仕様上、透過画像をマテリアルイメージ、デカルに使用する場合、透明部分は透過されません。 ビュー上で透過を再現するには「カットアウト」の設定を行う必要があります。 カットアウトは画像に対して指定範囲をトリミングする設定です。 本資料ではマテリアルイメージのカットアウトの設定方法と、デカル転写タイプのカットアウトの設定方法を解説します。

▼画像:カットアウトイメージ図



### ■準備(共通)

使用される元の画像とは別に、カットアウト用の画像として透明化する部分が黒色のモノクロ画像を用意してください。

- ■手順(マテリアルイメージに設定する場合)
  - 1.) [マテリアルブラウザ]ダイアログ → [外観]タブ → [パラメータ]グループ → [イメージ] (もしくは[色▼] → [イメージ])にて 元の画像を選択する



## BooT.one 透過したpng画像をビュー上で透明にする方法 2.) [マテリアルブラウザ]ダイアログ → [外観]タブ → [パラメータ]グループ → [カットアウト]にチェックを入れ、 続けてカットアウト用の画像を選択する ▼画像:手順2[カットアウト]設定箇所 ? $\times$ アイデンティティ グラフィックス 外観 + ◎ 既定色(1) 5° [6 7. ▶ 情報 ▼ パラメータ Ŧ イメージ カットアウト\_元画像.png ▶ □ レリーフバターン(バンプ) フ ー カットアウト Ŧ [カットアウト]にチェックを入れ、 「カットアウト用の画像」を選択

- ▶ 高度なハイライト コントロール
- 3.) [カットアウト] → [▼] → [イメージを編集]をクリックし、[テクスチャエディタ]ダイアログ → [尺度]のサンプルサイズを 元の画像のサイズに合わせる

▼画像:手順3テクスチャエディタ



## 透過したpng画像をビュー上で透明にする方法

### 4.) カットアウトの設定を行ったマテリアルを設定する

※カットアウトされたか確認する際は、[ビューコントロールバー]より、ビューのスタイルを[リアリスティック]に設定のうえ 確認してください。

BooT.one

▼画像:左:カットアウトなし右:カットアウトあり



### ■手順(デカルに設定する場合)

- 1.) [デカル転写タイプ]設定ダイアログ → [設定]グループ → [Source]に元の画像を設定する
- 2.) [Cutouts]を[イメージファイル]に設定し、[Source]にカットアウト用の画像を設定する

### ▼画像:デカル転写タイプ

デカル転写タイプ	? ×
プロジェクトのデカル転写タイプ 検索語を入力	設定 Source カットアウト 元画像 png
/ / / / / / / / / / / / / / / / / / /	元の画像
	Source カットアウトカットアウト用画像.png
	カットアウト用の画像
	Brightness 1
	~
	OK         キャンセル